

【政治への思い】

うすい ゆか と申します。1968年、一宮市生まれ、一宮市育ち、生粋の一宮産です。

私は、30年以上、栄養士・医薬品登録販売者・福祉用具専門相談員として、様々な方々と接してきました。

延べ数万人になるかと思えます。いろいろな人と接し、話を伺い、様々な悩みの解消に、ご協力させて頂きました。

少しでも安心して頂きたいという気持ちで、いっぱいでした。

数年前に家族が病気になり、そして障害が残りました。不安に押し潰されそうな中、市の福祉担当係へ相談に行きました。わかりにくい仕組みや、煩雑な手続き、取りづらい情報など、私の理解不足、知識不足もあり苦勞しました。

恥ずかしながら、自分がその時、なってみて初めて気づいた不安や不便。そして同じようなことを感じている方々が、意外にも多いことを知りました。「私はこの体験を活かすべきだ」そして長年してきた寄り添うという姿勢が、皆様のお役に立つのでは、と気づきました。

福祉関係への相談。この事が、市政に参画したいという原点になっています。皆様の為の行政、様々な応援が出来ましたら本望です。

『安心して住める街』『住みやすい街』『愛し愛される街』一宮っていいなあと憧れられる街を目指して、活動いたします。

友人からは、「おとなしそうに見えるけど、芯のある人ね」と言われます。人との交わりを大切にきた事。何事も、全力で邁進している様子が、友人に認められたのだと思います。こんな私ですが、どうかよろしく願いいたします。

2023年3月

うすい ゆか